



フィッシング詐欺の手口が多様化!!



①フィッシング(Phishing)

金融機関等を装った**電子メール**を送り、住所、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号などの個人情報を詐取する行為。

電子メール本文内のURLから偽サイトに誘導し、同サイト上で個人情報を入力させる手口が多い。

②スミッシング(Smishing)

ショートメッセージサービス(SMS)を使って偽サイトに誘導し、個人情報を詐取する行為で、SMS Phishingの略。

メッセージ本文内のURLから正規サイトに酷似した偽サイトに誘導し、個人情報を盗み取る不正アプリをインストールさせたり、商品代をスマホの通信料と合算して支払う**キャリア決済**や**クレジットカード決済**に必要なID、パスワード、クレジット情報を入力させる手口がある。

③ビッシング(Vishing)

新たな手口

金融機関職員等を名乗り、**電話等の音声案内**を通じて個人情報を聞き出し詐取する行為で、Voice Phishingの略。

金融機関を装った偽メールを顧客宛に送信し、同メールに記載した電話番号に電話をかけさせて**口座情報**を詐取したり、金融機関職員を装って顧客に電話をかけ、**インターネットバンキングのアカウント情報**や**ワンタイムパスワード**等を聞き出すケースもある。

被害に
遭わないために



- メールやSMSに掲載されているURLに安易にアクセスしない
(事前に正規サイトのURLをブックマークに登録して利用する)
- メールや電話で銀行口座に関する個人情報の回答を求められても絶対に答えない
- リンク先のURLと正規サイトのURLを比較して異なる点がないか確認する